

## 食中毒を 防ぎましょう

これからの季節は、細菌による食中毒が多い季節です。食中毒について正しい知識を持ち、家庭での食中毒を防ぎましょう。

### ◎食中毒予防の三大原則

- ① つけない！
    - ・ 手、調理器具をよく洗う。
    - ・ 調理器具、ふきんをこまめに消毒する。
  - ② ふやさない！
    - ・ 要冷蔵品や冷凍食品を買ったらすぐに持ち帰り、冷蔵庫、冷凍庫に入れる。
    - ・ 調理品は速やかに食べ切り、後に残さない。
  - ③ やっつける！
    - ・ 食品は十分に火を通す。
    - ・ 温めなおすときもしっかり加熱する。
- 【問い合わせ先】  
保健福祉課健康推進係  
☎0137-64-2111



## 法テラス八雲通信 vol.61

### 特殊詐欺にご注意

法テラス八雲法律事務所 弁護士 伊藤 裕樹  
(函館弁護士会所属)



- 警察や郵便局で「レターパック等で現金を送れ」は全て詐欺です」という注意文を見たことがある方も多いのではないのでしょうか。今回は、世の中にすっかり認知されてきている特殊詐欺を取り上げます。一口に特殊詐欺といっても、手口には複数のものがあります。北海道警察によれば、道内で多い手口ベスト3は、オレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺だそうです。これらの特殊詐欺は、被害総額、認知件数共に増加傾向にあります。
- 犯罪として多くの人々に認知されている特殊詐欺の被害が増え続ける最大の原因は、その手口の巧妙さにあります。たとえば、オレオレ詐欺が劇団顔負けの複数の犯罪者による演技であることは広く知られており、私の経験した事案では、犯人が本当は存在しない老人ホームのパンフレットを顔写真入りカラー印刷で作成し、被害者を信じ込ませています。
- このような詐欺の被害に遭わないためには、兎にも角にも落ち着き、周りの人の助言を仰ぐことが一番です。結果的に詐欺を見破った人の多くも、郵便局や金融機関から犯人グループにお金を送ろうとする際、これらの機関の職員や警察官から詐欺ではないかと諭されて、詐欺であると分かった人が少なくありません。
- また、このような被害に遭うと、犯人が捕まらなかったり、捕まえたとしてももうお金が使われていることが少なくないため、多くの場合騙し取られたお金はほとんど戻ってきません。このような不幸に見舞われないためにも、大金を要求されるようなことがあれば、周りの人や警察に話を聞くようにして、落ち着きを取り戻すようにしてください。
- 法テラス八雲法律事務所では、詐欺に関するご相談も承っています。もし、気になることがある場合には、☎050-3383-8366までお気軽にご予約のお電話をお寄せください。また、「法テラス江差法律事務所(☎050-3383-5563)」でも、ご相談を承っておりますのであわせてご利用ください。

## 八雲警察署からお知らせ

7月11日(火)~20日(木)  
夏の交通安全運動の実施

「ム」チャするな「ジ」カンにゆとり  
「コ」コロのよゆう

### ◎7月13日は「飲酒運転根絶の日」

「飲酒運転をしない、させない、許さない」を合言葉に、飲酒運転による悲惨な交通事故をなくそう。

### ◎夏季の交通事故防止のポイント

7月は、学校や職場の夏休み時期となり、観光やレジャーが最盛期を迎え、活動範囲が広がることから、暑さや長距離運転による疲労等が重なって注意力が散漫となり、居眠り運転による正

面衝突事故や車両単独事故が増加する傾向にあります。

- ・ 暑さや疲れによる集中力の低下に十分注意し、眠気を感じたら早めに休憩を取りましょう。また、長時間運転をする際は、2時間おきに休憩しリフレッシュしましょう。
- ・ スピードの出し過ぎ、無理な追い越しは絶対にやめましょう。
- ・ 車に乗ったら、全ての座席でシートベルトを締めましょう。

【問い合わせ・申し込み先】

函館方面八雲警察署 ☎0137-64-2110